

令和6年度 とうきょうすくわくプログラム

自然となかよし！
～ミクロの世界をのぞいてみよう～

横川幼稚園

令和6年度の後半に、年長組さんが取り組んだ
「探求的な活動」について、ご報告いたします。

ホームページの「園からのお知らせ」をご覧ください

学校法人 杉の子学園 横川幼稚園

1 「どんなことをしたの？」

☆子どもたちにとって、とても身近にある園庭。ダンゴムシやアリ、飛んでくるチョウチョには気をとられる子はいますが、どの子にとってもあまりに身近すぎて、園庭にある様々な自然物に目を向けることはほとんどありません。



☆でもでも……よく観察してみると身近な園庭にも驚きや不思議がいっぱい見つかりそうです。そんな発見を目指して、主に園庭にある自然に目を向けてみました。



園庭には、子どもたちが気付かない自然がいっぱい！



2 こんな流れ（働きかけ）で、こんな活動をしました①

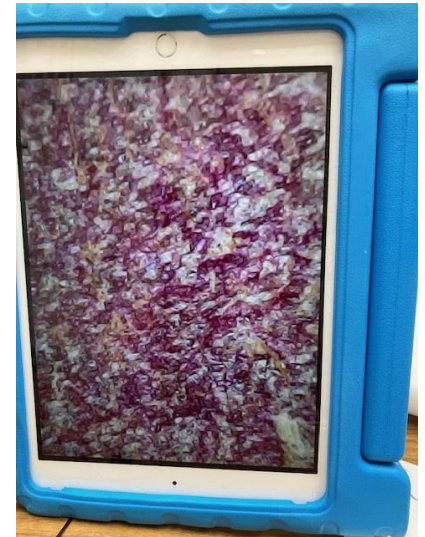
(1)「自然って何だろう？」の問いかけ

- 「考えたこともなかった…」といった反応が多く見られました。そんな中、「虫」とか「花」を思い浮かべる子が出始めましたが、ほとんど他への広がりはありませんでした。
- 保育者の方から「草や木も自然だけど、そこには葉っぱがあったり花が咲いていたり……」、「砂や土、お日様や風は……」などと、自然への視野を広げる投げかけを行いました。



(2)「こんなアイテムがあるよ」の紹介

- いつも子どもたちが使っている「タブレット」…そこに新たに「マイクروسコープ」を紹介。「小さいところが大きく写せるよ」と話し、みんなで掘りに行った「サツマイモの表面」を見せ、「これ、な～んだ？」と投げかけました。



2 こんな流れ（働きかけ）で、こんな活動をしました②

(3) 主体的な活動につなげる投げかけ

- サツマイモの表面の拡大写真が何かを当てるゲームの要素を盛り込み、ゲームを楽しむ感覚で自然を観察することにつなげていきました。
- 「みんなも、自然の拡大写真を撮ってクイズを作ってみないか？」……
すごい反応でやりたがる子が続出！
- いくつかのグループで「自然の拡大写真」を取りに行くことにし、後でみんなで見てもう一度当てっこをしようということになりました。



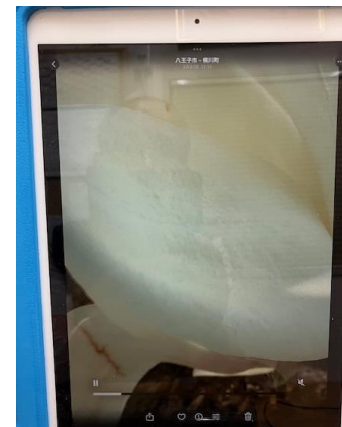
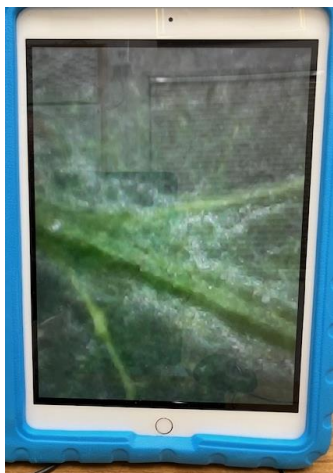
(4-1) 5人程度のグループで撮影開始

- 「何を写そうか？」「〇〇を写したい！」とワイワイしながらクイズにしたい素材探しをしました。
- どの子も写したい物が違っていたので順番で撮影します。
(滑り台の金属や園門の支柱など……あれあれ、の場面もありましたが、子どもたちは大きく写る画像だけでもすごく盛り上がっていました。分かる気がしますね)

2 こんな流れ（働きかけ）で、こんな活動をしました③

（4-2）5人程度のグループで撮影開始

- 対象物にマイクロスコープをあてる子、もう少し右・右などと声を掛ける子、タブレットのシャッターを押す子等々、上手に協力し合えるグループと、ちょっと協力が苦手なグループとが見られました。
- マイクロスコープのピント合わせが難しく、保育者も一緒になって夢中になっての撮影でした。



2 こんな流れ（働きかけ）で、こんな活動をしました④

(5) 撮影した画像の編集

- ここは保育者でないとできない作業です。何枚か撮った画像からよりよい画像を選択し、ページズに貼り付けます。
- 保育者がズームアウトしたショート動画を作成し、それを見ればクイズの答えが分かるように編集しました。



(6) みんなで当てっこ遊びを楽しみました

- クラスでは…撮影した画像をプロジェクターで写し、みんなで当てっこ遊びを楽しみました。
- はじめは、「これは何を大きくした写真でしょう？」、「答えは〇〇です」の台詞シートを用意して始めました。（読むのに精一杯の子もみられ、苦手な子には傍で口添えしてあげればよかったと反省が残りました）

